

ルートを確認する

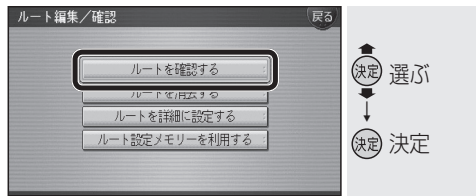
ルート確認画面を表示する

■ 「行き先メニュー画面」から表示する場合

1 行き先メニューから「ルート編集/確認」を選ぶ



2 「ルートを確認する」を選ぶ



● 「ルート確認画面」が表示されます。



- **渋滞D探索**：渋滞を考慮したルートを探します。(P.67ページ)
- **別ルート探索**：別のルートを探せます。(P.68ページ)
- **ルート情報**：ルート情報が表示されます。(P.68ページ)
- **ルートスクロール**：画面をスクロールし、ルートを確認できます。(P.69ページ)
- **シミュレーション**：シミュレーションを開始します。(P.69ページ)
- **詳細ルート設定**：ルートを詳細に設定できます。(P.62ページ)
- **目的地付近**：目的地付近の地図が表示されます。(P.69ページ)

■ 現在地メニューから表示する場合

現在地メニューから「ルート確認」を選ぶ



● 「ルート確認画面」が表示されます。



お知らせ

- ルート探索直後に「ルート確認」を選んでも、「ルート確認画面」が表示されます。(P.51ページ)
 - 「ルート確認画面」からルート案内を開始するには、「現在地」を押してください。
 - 目的地までの所要時間と距離が表示されます。
 - 高速道路(および一部の有料道路)を通る場合、料金が表示されます。*
- *料金表示は、普通車が対象です。料金は目安なので実際と異なる場合があります。(料金は2006年4月現在)

渋滞を考慮したルートを作る(渋滞データバンク探索)

過去の渋滞の状況をもとに渋滞を想定し、その結果を考慮したルートを探します。ビーコンからのVICS情報がある場合は、その情報も考慮されます。(別売のVICSビーコンユニットが必要です。)

● 渋滞データバンクについて

- 過去のVICS情報などから、年月日・曜日・時間・天気などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースと現在受信中のVICS情報から、将来起こるであろう渋滞を考慮します。
- 渋滞データバンクで探索されたルートを通っても、早く着くとは限りません。

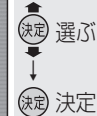
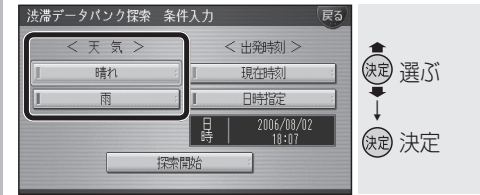
お知らせ

- 渋滞データバンク探索「する」に設定されているときは(P.156ページ)、ルート探索時に、現在時刻をもとに自動的に渋滞データバンク探索されます。

1 「ルート確認画面」(P.66ページ)から「渋滞D探索」を選ぶ

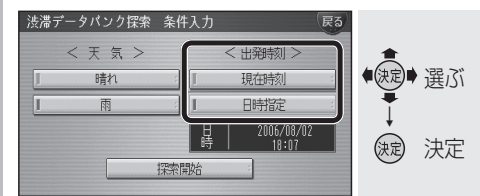


2 天気を選ぶ



3 すぐ出発する場合：「現在時刻」を選ぶ(手順6へ)

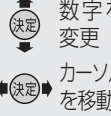
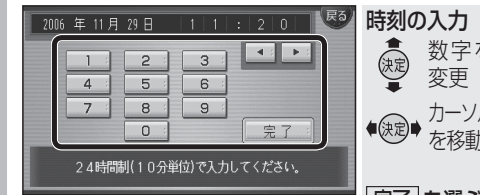
あとで出発する場合：「日時指定」を選ぶ(手順4へ)



4 日付を入力する

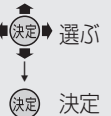
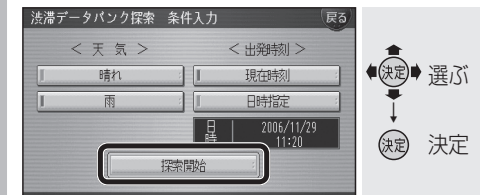


5 時刻を入力し、「完了」を選ぶ



- 24時間制、10分単位で入力してください。
- 現在時刻以前の日時は設定できません。
- 分の1桁目は変更できません。
- リモコンの数字キーでも数字を入力できます。

6 探索開始を選ぶ



● ルート探索を開始します。

■ 解除するには

「ルート確認画面」(P.66ページ)から「渋滞D解除」を選ぶ

